



平成26年6月5日

各 位

会 社 名 株式会社プリソナル・コーポレーション  
代表者名 代表取締役社長 松本 純  
( J A S D A Q ・ コード3587 )  
問合せ先 役職・氏名 取締役 島崎 晋輔  
電話 03-5510-7841 (代)

## (訂正・数値データ訂正) 「平成26年3月期 決算短信 [日本基準] (連結)」 の一部訂正について

平成26年5月19日に公表いたしました「平成26年3月期 決算短信[日本基準] (連結)」の記載内容について一部誤りがありましたので、下記の通り訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。  
また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

### 記

#### 1. 訂正の理由

平成26年5月19日に「平成26年3月期 決算短信 [日本基準] (連結)」を発表後、発表内容について再検討を行った結果、以前訴訟を取り下げた会社による訴訟の再提起を平成26年3月期に受けたことについて、会計監査人より保守的な観点から訴訟損失引当金を計上すべきであると指摘を受けたことから新たに当該引当金を計上したこと、また、顧問税理士による再計算の結果、特定子会社でありました株式会社ハミングステージを平成25年7月10日に売却したことに伴い外形標準課税(資本割)の控除率が下がり控除金額が少なくなったことにより新たに租税公課を計上する必要が生じ、利益額等の訂正を行うものであります。

#### 2. 主な訂正項目

特別損失として訴訟損失引当金繰入額の計上が42,022千円、販売費及び管理費として外形標準課税の計上23,977千円その他、回収不能債権の貸誰引当金繰入額2,631千円、弁護士報酬の計上1,253千円、控除対象外消費税の計上1,220千円等があり当期純損失が71,858千円増加いたしました。

#### 3. 訂正の内容

サマリー情報

【訂正前】

(百万円未満切捨て)

#### 1. 平成26年3月期の連結業績(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

##### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	776	△55.4	<u>△339</u>	—	<u>△356</u>	—	<u>△323</u>	—
25年3月期	1,743	△8.7	<u>△645</u>	—	<u>△530</u>	—	<u>△436</u>	—

(注) 包括利益 26年3月期  $\Delta 323$  百万円(—%) 25年3月期  $\Delta 436$  百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年3月期	$\Delta 8.32$	—	—	$\Delta 53.9$	$\Delta 43.7$
25年3月期	$\Delta 21.13$	—	—	$\Delta 101.0$	$\Delta 26.0$

(参考) 持分法投資損益 26年3月期 一百万円 25年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	893	574	64.3	12.37
25年3月期	428	27	4.9	0.77

(参考) 自己資本 26年3月期 574百万円 25年3月期 20百万円

(参考) 個別業績の概要

1. 平成26年3月期の個別業績(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	55	$\Delta 18.8$	$\Delta 321$	—	$\Delta 339$	—	$\Delta 227$	—
25年3月期	68	$\Delta 34.1$	$\Delta 313$	—	$\Delta 366$	—	$\Delta 552$	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期	$\Delta 5.86$	—
25年3月期	$\Delta 15.34$	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	769	560	72.8	12.07
25年3月期	241	$\Delta 82$	—	$\Delta 6.33$

(参考) 自己資本 26年3月期 560百万円 25年3月期  $\Delta 88$ 百万円

【訂正後】

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期の連結業績(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	776	$\Delta 55.4$	$\Delta 368$	—	$\Delta 385$	—	$\Delta 395$	—
25年3月期	1,743	$\Delta 8.7$	$\Delta 645$	—	$\Delta 530$	—	$\Delta 436$	—

(注) 包括利益 26年3月期  $\Delta 368$  百万円(—%) 25年3月期  $\Delta 436$  百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年3月期	$\Delta 10.17$	—	—	$\Delta 58.3$	$\Delta 47.4$
25年3月期	$\Delta 21.13$	—	—	$\Delta 101.0$	$\Delta 26.0$

(参考) 持分法投資損益 26年3月期 一百万円 25年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	893	502	56.2	10.82
25年3月期	428	27	4.9	0.77

(参考) 自己資本

26年3月期

502百万円

25年3月期

20百万円

(参考) 個別業績の概要

1. 平成26年3月期の個別業績 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	55	△18.8	△347	—	△366	—	△296	—
25年3月期	68	△34.1	△313	—	△366	—	△552	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期	△7.62	—
25年3月期	△15.34	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	767	491	64.0	10.59
25年3月期	241	△82	—	△6.33

(参考) 自己資本

26年3月期

491百万円

25年3月期

△88百万円

添付資料2 ページ

【訂正前】

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、新たな経済政策を受け、円安・株高が進み、景気回復しつつあるものの、新興国経済の不安定化の影響もあり、不透明感を払拭しきれておりません。

このような経済状況の下、当社を取りまく環境として、飲食店業界におきましては、個人消費の回復にともない売上は徐々に回復しつつあるものの、原材料費の上昇、雇用のひっ迫による人材不足により頭打ちになっております。

当社食品事業の飲食店につきましては、売上は回復しつつあり、状況は好転しているものの、一部コストの上昇もあり、残念ながら完全な黒字転換には至っておりません。

食品事業の食品卸につきましては、昨年より再度参入をはかり準備をすすめており、今後本格的な売上の計上を見込んでおります。

デジタルメディア&マーケティング事業につきましては、マーケットの拡大により堅調に推移しております。

また、環境事業、特にLED事業につきましては、顧客の希望条件が厳しく当社提携先との共同作業が足踏みをしている状況となっており、提携先と比較的競争が厳しくない新たな分野の開拓をすすめております。

このような状況の中、当社グループの当連結会計期間の連結売上高は776百万円(前期1,743百万円)、営業損失は339百万円(前期は645百万円の営業損失)、経常損失は356百万円(前期は530百万円の経常損失)、当期純損失は323百万円(前期は436百万円の当期純損失)となりました。

【訂正後】

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、新たな経済政策を受け、円安・株高が進み、景気回復しつつあるものの、新興国経済の不安定化の影響もあり、不透明感を払拭しきれておりません。

このような経済状況の下、当社を取りまく環境として、飲食店業界におきましては、個人消費の回復にともない売上は徐々に回復しつつあるものの、原材料費の上昇、雇用のひっ迫による人材不足により頭打ちになっております。

当社食品事業の飲食店につきましては、売上は回復しつつあり、状況は好転しているものの、一部コストの上昇もあり、残念ながら完全な黒字転換には至っておりません。

食品事業の食品卸につきましては、昨年より再度参入をはかり準備をすすめており、今後本格的な売上の計上を見込んでおります。

デジタルメディア&マーケティング事業につきましては、マーケットの拡大により堅調に推移しております。

また、環境事業、特にLED事業につきましては、顧客の希望条件が厳しく当社提携先との共同作業が足踏みをしている状況となっており、提携先と比較的競争が厳しくない新たな分野の開拓をすすめております。

このような状況の中、当社グループの当連結会計期間の連結売上高は776百万円（前期1,743百万円）、営業損失は368百万円（前期は645百万円の営業損失）、経常損失は385百万円（前期は530百万円の経常損失）、当期純損失は395百万円（前期は436百万円の当期純損失）となりました。

#### 添付資料 3 ページ

##### 【訂正前】

### （2）財政状態に関する分析

#### ① 資産、負債および純資産の状況

##### （資産）

当連結会計年度末における総資産は893百万円となり、前連結会計年度末（428百万円）に比べ464百万円の増加となりました。流動資産は、前連結会計年度末（360百万円）との比較において、主に、売掛金の増加が29百万円、前払費用の増加63百万円、営業保証金の預け入れ270百万円の増加、預け金の預け入れ88百万円の増加があり、未収入金が98百万円の減少等を理由として334百万円増加し695百万円となりました。固定資産は、有形固定資産については、棚ベジスタにおいて「ベジラボ」の開店に伴う造作と設備の購入34百万円を行ったため、前連結会計年度末（4百万円）から31百万円の増加となりました。無形固定資産についても、のれんが40百万円の増加、ネットスーパー向けのソフトウェア（制作中）の購入47百万円の増加をしたため、89百万円の増加となりました。投資その他の資産については、差入保証金の預け入れ14百万円の増加があった一方、差入保証金を4百万回収したこと等を理由として、前連結会計年度末（61百万円）から9百万円増加し70百万円となりました。

##### （負債）

当連結会計年度末の負債総額は319百万円となり、前連結会計年度末（401百万円）に比べ、82百万円の減少となりました。流動負債は買掛金が40百万円、未払金が59百万円減少したこと等を理由として、前連結会計年度末（388百万円）に比べ、103百万円の減少となりました。一方固定負債は長期借入金20百万円の増加したこと等を理由として、前連結会計年度末（13百万円）に比べ、21百万円の増加となりました。

##### （純資産）

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末（27百万円）に比べ546百万円の増加となり、574百万円となりました。これは、当期において877百万円の新株の発行を行ったこと。また、323百万円の純損失を計上したことによります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」）は、204百万円となり、前連結会計年度末244百万円と比較して40百万円の減少となりました。

各区分におけるキャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度は、322百万円の税金等調整前当期純損失となり、前連結会計年度の税金等調整前当期純損失442百万円から改善しつつある一方で、営業保証金の預入による支出270百万円、仕入債務の支払が71百万円、のれんの償却10百万円等があったため、営業活動によるキャッシュ・フローは768百万円の資金減少となっております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度は、㈱ベジスタの店舗「ベジラボ」を開設したことによる造作と設備の購入による支出14百万円、ネットスーパー向けソフトの開発として無形固定資産の取得による支出47百万円があったため、投資活動によるキャッシュ・フローは148百万円の資金減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度は、新株発行による収入が870百万円等があったため、当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは876百万円の資金増加となりました。

	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
自己資本比率	66.9	51.7	—	4.9	<u>64.3</u>
時価ベースの自己資本比率	350.2	1.5	2.4	2.9	2.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	—	—

(注) 1. 自己資本比率：(純資産－新株予約権－少数株主持分)／総資産

2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー（営業キャッシュ・フローがマイナスの期は記載しておりません）

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

\* 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

\* 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

\* 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

【訂正後】

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債および純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は893百万円となり、前連結会計年度末（428百万円）に比べ465百万円の増加となりました。流動資産は、前連結会計年度末（360百万円）との比較において、主に、売掛金の増加が27百万円、前払費用の増加50百万円、営業保証金の預け入れ270百万円の増加、預け金の預け入れ88百万円の増加があり、未収入金が98百万円の減少等を理由として326百万円増加し687百万円となりました。固定資産は、有形固定資産に

については、(株)ベジスタにおいて「ベジラボ」の開店に伴う造作と設備の購入34百万円を行ったため、前連結会計年度末（4百万円）から31百万円の増加となりました。無形固定資産についても、のれんが40百万円の増加、ネットスーパー向けのソフトウェア（制作中）の購入47百万円の増加をしたため、89百万円の増加となりました。投資その他の資産については、差入保証金の預け入れ14百万円の増加、長期前払費用7百万円の増加があった一方、差入保証金を4百万円回収したこと等を理由として、前連結会計年度末（61百万円）から17百万円増加し78百万円となりました。

（負債）

当連結会計年度末の負債総額は391百万円となり、前連結会計年度末（401百万円）に比べ、9百万円の減少となりました。流動負債は買掛金が35百万円、未払金が58百万円減少した一方、未払法人税等が24百万円増加したこと等を理由として、前連結会計年度末（388百万円）に比べ、69百万円の減少となりました。一方固定負債は長期借入金17百万円の増加、訴訟損失引当金が42百万円増加したこと等を理由として、前連結会計年度末（13百万円）に比べ、59百万円の増加となりました。

（純資産）

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末（27百万円）に比べ475百万円の増加となり、502百万円となりました。これは、当期において877百万円の新株の発行を行ったこと。また、395百万円の純損失を計上したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」）は、204百万円となり、前連結会計年度末244百万円と比較して40百万円の減少となりました。

各区分におけるキャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度は、393百万円の税金等調整前当期純損失となり、前連結会計年度の税金等調整前当期純損失442百万円から改善しつつある一方で、営業保証金の預入による支出270百万円、仕入債務の支払が66百万円、のれんの償却10百万円等があったため、営業活動によるキャッシュ・フローは768百万円の資金減少となっております。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度は、(株)ベジスタの店舗「ベジラボ」を開設したことによる造作と設備の購入による支出14百万円、ネットスーパー向けソフトの開発として無形固定資産の取得による支出47百万円があったため、投資活動によるキャッシュ・フローは148百万円の資金減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度は、新株発行による収入が870百万円等があったため、当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは876百万円の資金増加となりました。

	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
自己資本比率	66.9	51.7	—	4.9	<u>56.2</u>
時価ベースの自己資本比率	350.2	1.5	2.4	2.9	2.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—	—

インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	—	—
------------------	---	---	---	---	---

- (注) 1. 自己資本比率：(純資産－新株予約権－少数株主持分) / 総資産  
2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産  
3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー (営業キャッシュ・フローがマイナスの期は記載しておりません)  
4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー / 利払い  
\* 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。  
\* 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。  
\* 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。  
有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

添付資料 7 ページ

【訂正前】

### 3. 経営方針

#### (2) 目標とする経営指標

##### ② 当期純利益

当期純利益は、将来株主配当を行う際に最も重要な指標のひとつであります。このため、当社グループは、当期純利益を非常に重要な経営指標であると考えております。

	平成24年3月期 (実績)	平成25年3月期 (実績)	平成26年3月期 (実績)	平成27年3月期 (予測)
当期純利益	△813百万円	△436百万円	△323百万円	△35百万円

【訂正後】

### 3. 経営方針

#### (2) 目標とする経営指標

##### ② 当期純利益

当期純利益は、将来株主配当を行う際に最も重要な指標のひとつであります。このため、当社グループは、当期純利益を非常に重要な経営指標であると考えております。

	平成24年3月期 (実績)	平成25年3月期 (実績)	平成26年3月期 (実績)	平成27年3月期 (予測)
当期純利益	△813百万円	△436百万円	△323百万円	△36百万円

添付資料9 ページ

【訂正前】

#### 4. 連結財務諸表

##### (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	244,343	<u>204,049</u>
受取手形及び売掛金	745	<u>30,391</u>
商品及び製品	-	2,678
原材料	734	383
未収入金	98,470	4
未収消費税等	14,300	<u>14,157</u>
前払費用	1,801	<u>63,369</u>
預け金	-	88,011
短期貸付金	-	20,000
営業保証金	-	270,000
その他	454	<u>2,005</u>
流動資産合計	360,849	<u>695,050</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	59,774	78,822
減価償却累計額	$\Delta 56,000$	$\Delta 56,960$
建物及び構築物（純額）	3,774	21,861
車両運搬具及び工具器具備品	25,277	41,278
減価償却累計額	$\Delta 24,684$	$\Delta 26,802$



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	592	14,475
有形固定資産合計	4,367	36,337
無形固定資産		
のれん	-	40,974
ソフトウェア	1,646	2,634
ソフトウェア仮勘定	-	47,619
無形固定資産合計	1,646	91,227
投資その他の資産		
長期前払費用	3,309	2,728
破産更生債権等	271,482	92,832
差入保証金	57,980	67,741
その他	71	-
貸倒引当金	△271,482	△92,832
投資その他の資産合計	61,362	70,469
固定資産合計	67,376	198,035
資産合計	428,225	893,086

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	52,767	12,390
短期借入金	101,000	86,000
株主、役員又は従業員からの短期借入金	-	3,000
1年内返済予定の長期借入金	-	9,408
リース債務	742	-
未払金	194,577	134,774
未払費用	10,116	7,231
前受金	-	19,325
未払法人税等	2,020	1,775
その他	26,796	10,396
流動負債合計	388,022	284,302
固定負債		
長期借入金	-	20,983
リース債務	309	-
長期預り金	4,000	4,900
繰延税金負債	-	-
資産除去債務	8,740	8,878
固定負債合計	13,050	34,761
負債合計	401,072	319,063
純資産の部		
株主資本		

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
資本金	1,274,737	1,719,783
資本剰余金	1,140,832	1,573,029
利益剰余金	△2,392,807	△2,716,517
自己株式	△1,851	△2,273
株主資本合計	20,910	574,022
新株予約権	6,241	-
純資産合計	27,152	574,022
負債純資産合計	428,225	893,086

【訂正後】

## 4. 連結財務諸表

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	244,343	204,037
受取手形及び売掛金	745	27,760
商品及び製品	-	2,678
原材料	734	383
未収入金	98,470	4
未収消費税等	14,300	12,937
前払費用	1,801	52,095
預け金	-	88,011
短期貸付金	-	20,000
営業保証金	-	270,000
その他	454	9,337
貸倒引当金	-	△131
流動資産合計	360,849	687,113

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	59,774	78,822
減価償却累計額	△56,000	△56,960
建物及び構築物(純額)	3,774	21,861
車両運搬具及び工具器具備品	25,277	41,278
減価償却累計額	△24,684	△26,802
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	592	14,475
有形固定資産合計	4,367	36,337
無形固定資産		
のれん	-	40,974
ソフトウェア	1,646	2,634
ソフトウェア仮勘定	-	47,619
無形固定資産合計	1,646	91,227
投資その他の資産		
長期前払費用	3,309	11,061
破産更生債権等	271,482	95,463
差入保証金	57,980	67,741
その他	71	-
貸倒引当金	△271,482	△95,463
投資その他の資産合計	61,362	78,803
固定資産合計	67,376	206,368
資産合計	428,225	893,482

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	52,767	16,782
短期借入金	101,000	86,000
株主、役員又は従業員からの短期借入金	-	3,000
1年内返済予定の長期借入金	-	13,213
リース債務	742	-
未払金	194,577	136,027
未払費用	10,116	7,231
前受金	-	19,325
未払法人税等	2,020	26,351
その他	26,796	10,407
流動負債合計	388,022	318,340
固定負債		
長期借入金	-	17,178
リース債務	309	-

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
長期預り金	4,000	4,900
繰延税金負債	-	-
資産除去債務	8,740	8,878
訴訟損失引当金	-	42,022
固定負債合計	13,050	72,978
負債合計	401,072	391,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,274,737	1,719,783
資本剰余金	1,140,832	1,573,029
利益剰余金	△2,392,807	△2,788,375
自己株式	△1,851	△2,273
株主資本合計	20,910	502,164
新株予約権	6,241	-
純資産合計	27,152	502,164
負債純資産合計	428,225	893,482

添付資料11ページ

【訂正前】

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
売上高	1,743,434	776,792
売上原価	1,264,986	571,225
売上総利益	478,448	205,566
販売費及び一般管理費	1,124,248	544,917
営業損失(△)	△645,800	△339,351
営業外収益		
受取利息	1,181	444

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日)
受取手数料	468	-
貸倒引当金戻入額	155,892	5,049
雑収入	2,767	2,115
営業外収益合計	160,309	7,610
営業外費用		
支払利息	26,804	3,129
資金調達費用	17,587	21,215
為替差損	3	-
雑損失	183	25
営業外費用合計	44,579	24,370
経常損失(△)	△530,070	△356,110
特別利益		
固定資産売却益	9,130	-
訴訟損失引当金戻入益	9,120	-
債務免除益	5,205	36,783
事業譲渡益	215,188	-
特別利益合計	238,645	36,783
特別損失		
固定資産除却損	42,985	239
子会社株式売却損	-	2,475
減損損失	89,768	-
損害賠償金	2,260	-
本社移転費用	4,342	-
課徴金	12,000	-
特別損失合計	151,355	2,714
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△442,780	△322,042
法人税、住民税及び事業税	2,385	1,667
法人税等調整額	△8,391	-
法人税等合計	△6,006	1,667
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△436,774	△323,709
当期純損失(△)	△436,774	△323,709

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日)
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△436,774	△323,709
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
包括利益	△436,774	△323,709
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△436,774	△323,709

【訂正後】

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日)
売上高	1,743,434	776,792
売上原価	1,264,986	571,225
売上総利益	478,448	205,566
販売費及び一般管理費	1,124,248	574,143
営業損失(△)	△645,800	△368,576
営業外収益		

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日)
受取利息	1,181	444
受取手数料	468	-
貸倒引当金戻入額	155,892	5,049
雑収入	2,767	2,115
営業外収益合計	160,309	7,610
営業外費用		
支払利息	26,804	3,129
資金調達費用	17,587	21,215
為替差損	3	-
雑損失	183	37
営業外費用合計	44,579	24,382
経常損失(△)	△530,070	△385,347
特別利益		
固定資産売却益	9,130	-
訴訟損失引当金戻入益	9,120	-
債務免除益	5,205	36,783
事業譲渡益	215,188	-
特別利益合計	238,645	36,783
特別損失		
固定資産除却損	42,985	239
子会社株式売却損	-	2,475
減損損失	89,768	-
損害賠償金	2,260	-
本社移転費用	4,342	-
課徴金	12,000	-
訴訟損失引当金繰入額	-	42,022
特別損失合計	151,355	44,736
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△442,780	△393,301
法人税、住民税及び事業税	2,385	2,266
法人税等調整額	△8,391	-
法人税等合計	△6,006	2,266
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△436,774	△395,568
当期純損失(△)	△436,774	△395,568

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日)
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△436,774	△395,568
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
包括利益	△436,774	△395,568

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日)
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△436,774	<u>△395,568</u>

添付資料13ページ

【訂正前】

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日)

(単位：千円)



	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	1,274,737	1,140,832	△2,392,807	△1,851	20,910	6,241	27,152
当期変動額							
新株の発行	445,046	432,197			877,243		877,243
連結範囲の変動							—
当期純利益又は当期純損失(△)			△323,709		△323,709		△323,709
自己株式の取得				△421	△421		△421
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△6,241	△6,241
当期変動額合計	445,046	432,197	△323,709	△421	553,111	△6,241	546,869
当期末残高	1,719,783	1,573,029	△2,716,517	△2,273	574,022	—	574,022

【訂正後】

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	1,274,737	1,140,832	△2,392,807	△1,851	20,910	6,241	27,152
当期変動額							
新株の発行	445,046	432,197			877,243		877,243
連結範囲の変動							—
当期純利益又は当期純損失(△)			△395,568		△395,568		△395,568
自己株式の取得				△421	△421		△421
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△6,241	△6,241
当期変動額合計	445,046	432,197	△395,568	△421	481,253	△6,241	475,011
当期末残高	1,719,783	1,573,029	△2,788,375	△2,273	502,164	—	502,164

添付資料14ページ

【訂正前】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前 当期純損失 (△)	△442,780	<u>△322,042</u>
減価償却費	38,054	2,918
減損損失	89,768	-
のれん償却額	52,235	10,243
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△155,892	45,134
差入保証金の増減額 (△は増加)	△31,390	△28,948
営業保証金の増減額 (△は増加)	-	△270,000
事業譲渡損益 (△は益)	△215,188	-
債務免除益	△5,205	△36,783
固定資産売却損益 (△は益)	△9,130	-
固定資産除却損	42,985	239
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	△19,120	-
子会社株式売却損益 (△は益)	-	2,475
受取利息及び受取配当金	△1,181	△444
支払利息	26,804	3,129
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,379	<u>△1,944</u>
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4,308	△2,327
未収入金の増減額 (△は増加)	1,214	94,337
預け金の増減額 (△は増加)	-	△88,011
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	159,600	<u>△45,134</u>
仕入債務の増減額 (△は減少)	△39,459	<u>△71,296</u>
未払金の増減額 (△は減少)	10,073	<u>△27,374</u>
未払費用の増減額 (△は減少)	△9,090	-
預り金の増減額 (△は減少)	2,416	△915
未払消費税等の増減額 (△は減少)	16,756	<u>2,893</u>
その他	13,543	<u>△34,513</u>
小計	△479,058	<u>△768,365</u>
利息及び配当金の受取額	506	444
利息の支払額	△39,231	△878
法人税等の支払額	△13,518	<u>△34</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	△531,301	<u>△768,833</u>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,201	△14,950
事業譲受による支出	-	-
無形固定資産の取得による支出	△1,900	△49,059
有形固定資産の売却による収入	9,992	-
貸付けによる支出	-	△20,000
貸付金の回収による収入	8,100	-
事業譲渡による収入	347,423	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得 による収入	-	12,908
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却 による支出	-	△77,315
投資活動によるキャッシュ・フロー	359,414	△148,416
		(単位：千円)
	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月31日)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△525,090	12,000
長期借入金の返済による支出	-	△8,624
株式の発行による収入	897,202	870,960
自己新株予約権の取得による支出	-	△2,365
自己新株予約権の処分による収入	-	2,406
自己株式の取得による支出	-	△421
その他	25,461	3,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	397,573	876,955
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	225,686	△40,293
現金及び現金同等物の期首残高	18,656	244,343
現金及び現金同等物の期末残高	244,343	204,049

【訂正後】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前 当期純損失 (△)	△442,780	<u>△393,301</u>
減価償却費	38,054	2,918
減損損失	89,768	-
のれん償却額	52,235	10,243
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△155,892	<u>47,897</u>
差入保証金の増減額 (△は増加)	△31,390	△28,948
営業保証金の増減額 (△は増加)	-	△270,000
事業譲渡損益 (△は益)	△215,188	-
債務免除益	△5,205	△36,783
固定資産売却損益 (△は益)	△9,130	-
固定資産除却損	42,985	239
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	△19,120	<u>42,022</u>
子会社株式売却損益 (△は益)	-	2,475
受取利息及び受取配当金	△1,181	△444
支払利息	26,804	3,129
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,379	<u>686</u>
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4,308	△2,327
未収入金の増減額 (△は増加)	1,214	94,337
預け金の増減額 (△は増加)	-	△88,011
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	159,600	<u>△47,766</u>
仕入債務の増減額 (△は減少)	△39,459	<u>△66,904</u>
未払金の増減額 (△は減少)	10,073	<u>△26,121</u>
未払費用の増減額 (△は減少)	△9,090	-
預り金の増減額 (△は減少)	2,416	△915
未払消費税等の増減額 (△は減少)	16,756	<u>2,904</u>
その他	13,543	<u>△12,497</u>
小計	△479,058	<u>△767,167</u>
利息及び配当金の受取額	506	444
利息の支払額	△39,231	△878
法人税等の支払額	△13,518	<u>△1,244</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	△531,301	<u>△768,845</u>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,201	△14,950
無形固定資産の取得による支出	△1,900	△49,059
有形固定資産の売却による収入	9,992	-
貸付けによる支出	-	△20,000
貸付金の回収による収入	8,100	-
事業譲渡による収入	347,423	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得 による収入	-	12,908
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却 による支出	-	△77,315
投資活動によるキャッシュ・フロー	359,414	△148,416

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△525,090	12,000
長期借入金の返済による支出	-	△8,624
株式の発行による収入	897,202	870,960
自己新株予約権の取得による支出	-	△2,365
自己新株予約権の処分による収入	-	2,406
自己株式の取得による支出	-	△421
その他	25,461	3,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	397,573	876,955
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	225,686	<u>△40,305</u>
現金及び現金同等物の期首残高	18,656	244,343
現金及び現金同等物の期末残高	244,343	<u>204,037</u>

添付資料17ページ

【訂正前】

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

- 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
当連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	食品事業	デジタルメディア&マーケティング事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	139,810	649,507	789,317	—	789,317
セグメント間の内部売上高又は振替高	<u>△1,013</u>	<u>11,512</u>	<u>△12,512</u>	—	<u>△12,512</u>
計	<u>138,797</u>	<u>637,995</u>	776,792	—	776,792
セグメント損失(△)	<u>△69,960</u>	<u>△8,750</u>	<u>△78,710</u>	—	<u>△78,710</u>
セグメント資産	649,617	<u>78,699</u>	<u>728,316</u>	—	<u>728,316</u>
セグメント負債	<u>63,065</u>	<u>105,773</u>	<u>168,838</u>	—	<u>168,838</u>
その他の項目					
減価償却費	1,555	192	1,747	—	1,747
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	81,617	1,440	83,057	—	83,057

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

- 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

損失	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	△385,882	<u>△78,710</u>
「その他」の区分の利益	△1,758	—
セグメント間取引消去	—	—
全社費用(注)	△258,159	<u>△260,641</u>
連結財務諸表の営業損失	△645,800	<u>△339,351</u>

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	329,436	<u>728,316</u>
「その他」の区分の資産	—	—
全社資産(注)	98,789	<u>164,769</u>
棚卸資産の調整額	—	—
連結財務諸表の資産合計	428,225	<u>893,086</u>

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金（現金及び預金）であります。

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	238,434	<u>168,838</u>
「その他」の区分の負債	—	—
全社負債(注)	162,638	<u>150,224</u>
連結財務諸表の負債合計	401,072	<u>319,063</u>

(注) 全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない本社の短期借入金等であります。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

当連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	本社・消去	合計
	食品事業	デジタルメディア&マーケティング事業	小計			
前期償却額	—	10,243	10,243	—	—	10,243
前期末残高	—	40,974	40,974	—	—	40,974

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当はありません。

#### 【訂正後】

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

#### 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	食品事業	デジタルメディア&マーケティング事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	139,810	649,507	789,317	—	789,317
セグメント間の内部売上高又は振替高	<u>△1,010</u>	<u>△11,515</u>	<u>△12,525</u>	—	<u>△12,525</u>
計	<u>138,799</u>	<u>637,992</u>	776,792	—	776,792
セグメント損失(△)	<u>△69,969</u>	<u>△11,515</u>	<u>△81,484</u>	—	<u>△81,484</u>
セグメント資産	649,617	<u>80,328</u>	<u>729,946</u>	—	<u>729,946</u>
セグメント負債	<u>63,076</u>	<u>110,764</u>	<u>173,840</u>	—	<u>173,840</u>
その他の項目					
減価償却費	1,555	192	1,747	—	1,747
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	81,617	1,440	83,057	—	83,057

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

損失	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	△385,882	<u>△81,484</u>
「その他」の区分の利益	△1,758	—
セグメント間取引消去	—	—
全社費用(注)	△258,159	<u>△287,691</u>
連結財務諸表の営業損失	△645,800	<u>△368,576</u>

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	329,436	<u>729,946</u>
「その他」の区分の資産	—	—
全社資産(注)	98,789	<u>163,536</u>
棚卸資産の調整額	—	—
連結財務諸表の資産合計	428,225	<u>893,482</u>

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金(現金及び預金)であります。

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	238,434	<u>173,840</u>
「その他」の区分の負債	—	—
全社負債(注)	162,638	<u>217,477</u>
連結財務諸表の負債合計	401,072	<u>391,318</u>

(注) 全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない本社の短期借入金等であります。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

当連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	本社・消去	合計
	食品事業	デジタルメディア&マーケティング事業	小計			
当期償却額	—	10,243	10,243	—	—	10,243
当期末残高	—	40,974	40,974	—	—	40,974

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当はありません。



## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1株当たり純資産額	0円77銭	12円37銭
1株当たり当期純損失金額(△)	△21円13銭	△8円32銭
	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、希薄化効果を有している潜在株式が存在していないため、記載ありません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、希薄化効果を有している潜在株式が存在していないため、記載ありません。

- (注) 1. 当社は、平成25年3月19日付で株式5株を1株とする株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株併合が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	27,152	574,022
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	6,241	—
(うち新株予約権(千円))	6,241	—
普通株式に係る純資産額(千円)	20,910	574,022
普通株式の発行済株式数(千株)	27,076	46,426
普通株式の自己株式数(千株)	0	9
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	27,075	46,416

3. 1株当たり当期純損失金額(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1株当たり当期純利益(損失△)金額(円)	△21円13銭	△8円32銭
当期純損失(△)(千円)	△436,774	△323,709
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純損失(△)(千円)	△436,774	△323,709
普通株式の期中平均株式数(千株)	20,674	38,914
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	(当社発行新株予約権) 平成17年9月2日臨時株主総会決議ストックオプション (新株予約権3,050個) 普通株式61,000株  第4回新株予約権 (新株予約権7,258個) 普通株式19,349,828株	(当社発行新株予約権) 平成17年9月2日臨時株主総会決議ストックオプション (新株予約権3,050個) 普通株式61,000株

【訂正後】

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1株当たり純資産額	0円77銭	10円82銭
1株当たり当期純損失金額(△)	△21円13銭	△10円17銭
	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、希薄化効果を有している潜在株式が存在していないため、記載ありません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、希薄化効果を有している潜在株式が存在していないため、記載ありません。

(注) 1. 当社は、平成25年3月19日付で株式5株を1株とする株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株併合が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	27,152	502,164
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	6,241	—
(うち新株予約権(千円))	6,241	—
普通株式に係る純資産額(千円)	20,910	502,164
普通株式の発行済株式数(千株)	27,076	46,426
普通株式の自己株式数(千株)	0	9
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	27,075	46,416

3. 1株当たり当期純損失金額(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1株当たり当期純利益(損失△)金額(円)	△21円13銭	△10円17銭
当期純損失(△)(千円)	△436,774	△395,568
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純損失(△)(千円)	△436,774	△395,568
普通株式の期中平均株式数(千株)	20,674	38,914
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	(当社発行新株予約権) 平成17年9月2日臨時株主総会決議ストックオプション (新株予約権3,050個) 普通株式6,100株  第4回新株予約権 (新株予約権7,258個) 普通株式19,349,828株	(当社発行新株予約権) 平成17年9月2日臨時株主総会決議ストックオプション (新株予約権3,050個) 普通株式6,100株